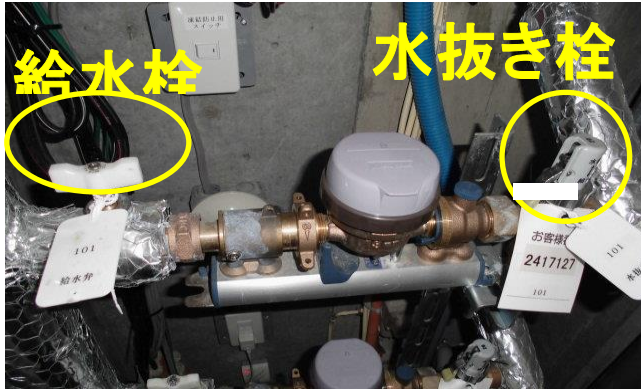


水抜き方法について

①パイプシャフト内（共用廊下にあります）

※建物により形状が異なります。



写真左側のコックが給水栓

写真右側のコックが水抜き栓
（配管の残り水を抜くための栓）

パイプシャフト内での作業の流れ

1.給水栓を閉める→2.水抜き栓を開ける

2の際、水が勢いよく出て排水受皿から溢れる場合がありますので、ゆっくり開けて下さい

②浴室



③洗面化粧台



④台所



⑤洗濯用蛇口



⑥洗面化粧台・台所の下



⑦給湯器



⑧トイレ



※水抜き栓を開けた際、水が出てきますのでバケツなどで受け止めてください。勢いよく水が出てくる場合もありますので、勢いが小さくなるまで、小ねじは最後まで取り外さないようにしてください。水がこぼれた場合は、速やかに拭き取ってください。

※水抜きを依頼される場合、下記料金がかかります（税別）

営業時間内：3,000円～ 営業時間外：5,000円～12,000円

時間・曜日等により金額が異なります。また、状況によっては対応出来ない場合があります。

水抜き手順

※給湯器凍結防止の為、ブレーカーは下げないで下さい。

- ①の給水栓コックを90度回し(=閉める)、水抜きコックを水抜と書いてある方へ上げる(=開ける)。水抜きコックを上げる(開ける)と配管内の水が下部の排水受皿に流れていきますので、**ゆっくり**上げて(開けて)下さい。
- ②③④⑤⑥⑦の蛇口及び水抜き栓（小ネジ含む）を開けて水を出してください。洗濯用蛇口はネジが固いため、プライヤーなどの工具が必要になる場合があります。
- ⑧はトイレタンクの水が無くなるまで、レバーを回し続けてください。
- 一通り水抜きが終わったら、②～⑦の蛇口及び水抜き栓（小ネジ含む）を閉めて、⑧のレバーを戻して下さい。

給水手順

室内の蛇口、水抜き栓が閉まっていることを確認した後、パイプシャフト内の水抜き栓を給水と書いてある方へ下げて(=閉めて)から、**ゆっくり**給水栓を90度回し(=開けて)ください。